

代理店経営情報

シンニチ代理店版

前回は、プロ代理店の「商品とその価値の高め方」について要約掘り下げてご紹介しました。今回は、プロ代理店の精髓が「経営の技術」を学ぶことの大切さについて、「二階」を考えてみたいと思います。

プロ代理店に求められる「決意と覚悟」!

経営は才能?

他の社長には才能があつて、自分には経営の才能がない、と自分の不甲斐なさにも程度も自分を責めていました。

長は、「業績を伸ばして続けている一部の代理店」の社長のことを、持って生まれた特別な才能や営業力があつて、特別に運がよくて、自分とは違う次元で生きていて、と考えているように思います。

私も同じように考えていた時期がありました。私の場合は特にビジネスがうまくいかなかったので、

「経営の才能」は、才能ではなく、決意と覚悟です。才能がないのではない、ただ、その才能をどうにか発揮するかどうか、それが経営の才能だと思います。才能がないからといって、諦めず、努力を怠らなければ、必ず成功はあります。

衝撃的な出来事

そんな時、私の友人の会社が経営者サミットに上場したのです。創業してから10年を過ぎ、

繰り返しの実践

それからの私は、「経営の技術」を学び、必死で実践しました。もう一度、自身の経営力に挑戦するつもりです。

「経営の技術」を学ぶことは、決して楽ではありません。しかし、その過程で得られるものは、想像以上です。

社長が3か月不在でも 持続成長する代理店を目指す!

誰が教えてなかった! 31

保険代理店が「家業」から「企業」になる方法 シリーズ3

株式会社ブレインマークス
代表取締役 安東 邦彦

プロフィール
「相保貸付型」営業を支援するマーケティング・コンサルタント/保険代理店のブランド化・営業の仕組み化を支援している。著書:「営業のミカタ」
運営組織:保険と保険営業の社会的信用研究会
<http://www.hoken-kachi.com/>



「経営の技術」を学ぶことは、決して楽ではありません。しかし、その過程で得られるものは、想像以上です。